

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	鉄骨超音波検査小委員会		主 査 名：田中 剛 就任年月：2002 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (鉄骨工事運営委員会)		委員長名：田中 享二 主 査 名：田淵 基嗣
設 置 期 間	2002 年 4 月 ~ 2006 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2002 年度：「鉄骨造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」の改定を目標としたデータ収集。 2003 年度：現在規定されている合否判定基準および探傷検査方法に関する問題点の把握。 2004 年度：現在規定されている合否判定基準および探傷検査方法に関する問題点の把握。 2005 年度：「鉄骨造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」の改定作業		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 田中剛(神戸大学), 倉持貢(清水建設), 石井匠(JFE), 石原莞爾(大手町ファストスクエア), 笠原基弘(ジャスト), 上平綱昭(エンジニアリングサービス), 川口淳(三重大学), 坂本真一(清水建設), 嶋徹(戸田建設), 鈴木孝彦(新日鉄), 津山巖(日建設計), 中込忠男(信州大学), 橋田知幸(片山ストラテック), 藤本信夫(鹿島建設), 工藤憲二(駒井鉄工)		
設置 WG (WG 名: 目的)	無し		
2005 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「鉄骨造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」の改定作業を行い、現在内容を詰めている段階である。4 年間の成果は、2006 年度大会 PD で公表する予定である。
委員会活動の問題点・課題	1. 改定作業に伴い小委員会の開催数を多くせざるを得ないが、圧倒的に予算が不足しているため、各委員の旅費を個人負担とせざるを得ない。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。